

三菱ハウジングエアコン 別売 化粧パネル

形名 MAC-V01PW、MAC-V02PB、MAC-V03PM、MAC-V04PT
 MAC-R11PW、MAC-R12PB、MAC-R13PM、MAC-R14PT
 MAC-L13PM、MAC-L14PT

据付工事説明書

販売店・工事店さま用

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。
 据付工事前にこの据付工事説明書と室内機の据付工事説明書を必ずお読みください。

安全のために必ずお守りください

- ご使用の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 据付工事終了後、⑤「据付工事後の確認」を必ず確認し、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。



警告

(誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの)

■「図記号」の意味は次のとおりです。



■据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。
 据付けには専門の知識と技術が必要です。
 お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災・ユニットの落下によるケガの原因になります。



■据付けは、据付工事説明書に従って確実にを行う。
 据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災・ユニットの落下によるケガの原因になります。



■据付けは、重量に十分耐える所に確実にを行う。
 強度の不十分な所に据付けると、ユニットが落下し、ケガなどの原因になります。



■据付時、安全のため、適切な保護具・工具を使用する。
 ケガの原因になります。



■据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。
 当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災・ユニットの落下によるケガの原因になります。

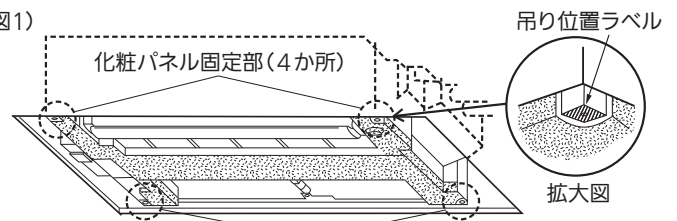
1 使用部品

	①	②	③	④	⑤
部品	化粧パネル 	固定用ネジ 	固定用ネジ 	上下風向フラップ (MAC-V02PB、MAC-V03PM、MAC-V04PT、MAC-R12PB、MAC-R13PM、MAC-R14PT、MAC-L13PM、MAC-L14PTの場合) 	空清Vフィルター
個数	1	6	1	1	2

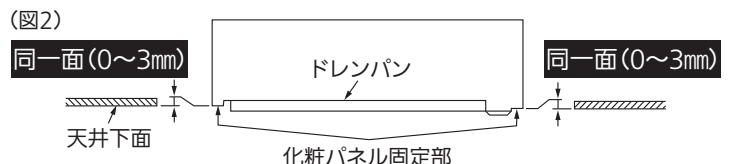
2 据付前の確認

- 保護カバーを取外してください。
- 化粧パネル据付前に室内機が天井開口穴(あるいは天井の目地)と平行に据付けられているか確認してください。
- 室内機の化粧パネル固定部(4か所)と天井下面の高さがあることを確認してください。
 室内機と同梱されている据付用型紙の「位置合わせ型紙」を利用し、天井下面と化粧パネル固定部(4か所)の高さが0~3mmにおさまるように室内機の高さを調整してください。(図1,2)
 ※位置合わせ型紙の使用方法は据付用型紙に記載してあります。
 ※室内機を吊り上げすぎると(天井下面と化粧パネル固定部の高さが3mm以上)と、化粧パネルの吸込グリルが開閉できなくなるおそれがあります。
- 冷媒配管、ドレン配管などの断熱、接続電線の接続および仕上げが完了していることを確認してください。
- 天井開口内に天井裏断熱材等が、はみ出していないことを確認してください。

(図1)



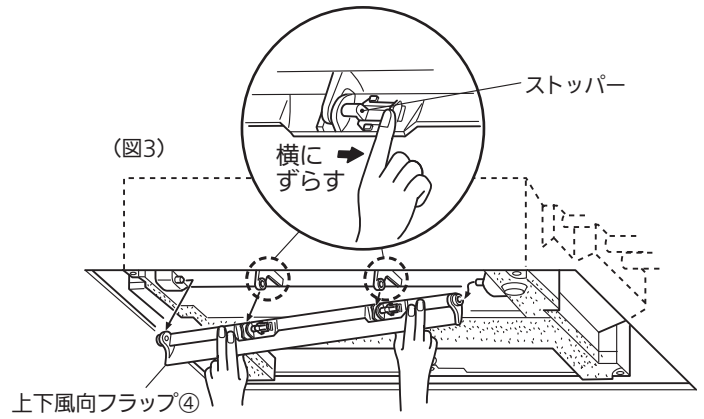
(図2)



3 上下風向フラップの付替え

● MAC-V02PB、MAC-V03PM、MAC-V04PT、MAC-R12PB、MAC-R13PM、MAC-R14PT、MAC-L13PM、MAC-L14PTの場合は、室内機の上下風向フラップを付属の上下風向フラップ④と付替えてください。

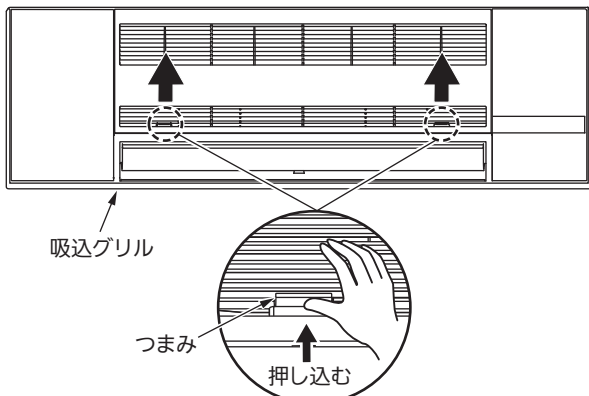
- (1) 各ストッパーを横にずらしてから上下風向フラップを取外してください。(図3)
- (2) 取付けは逆の手順で行い、各ストッパーが「カチッ」と音がするまで差込んでください。



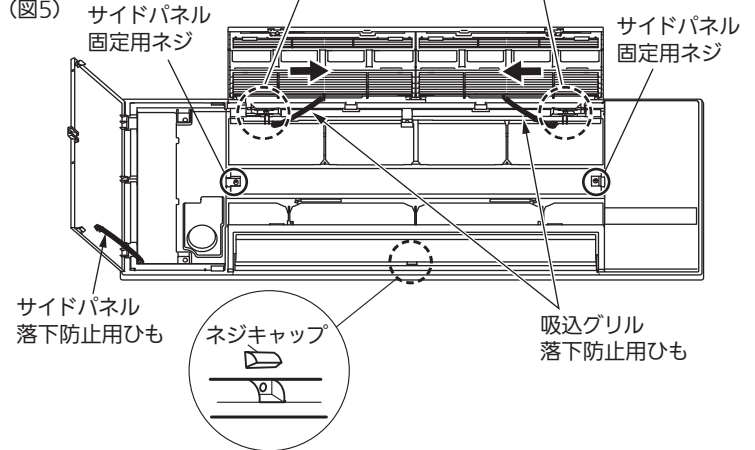
4 化粧パネルの据付け

- (1) 吸込グリルのつまみ(2か所)を矢印の方向に押し込みながら、吸込グリルを開けてください。(図4)
シャフト(2か所)を内側にずらし、吸込グリルをシャフトから取外してください。(図5)
落下防止用ひもを化粧パネルから取外し、吸込グリルを取外してください。(図5)
- (2) 左右のサイドパネル固定用ネジを取外してください。
左右のサイドパネルを開き、落下防止用ひもを化粧パネルから取外し、サイドパネルを取外してください。(図5)
- (3) 吹出口中央のネジキャップを取外してください。(図5)

(図4)

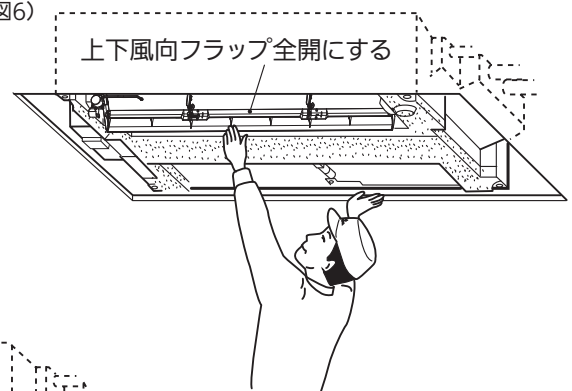


(図5)

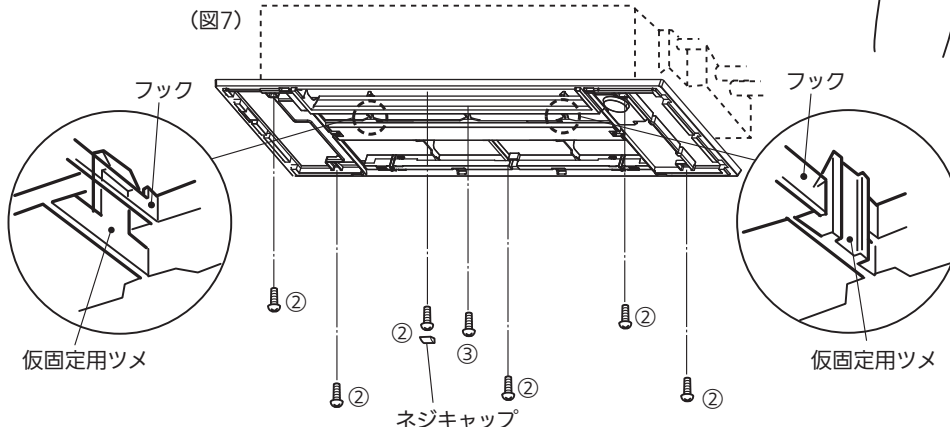


- (4) 室内機の上下風向フラップを全開にしてください。(図6)
- (5) 化粧パネルの仮固定用ツメを室内機のフックに引っ掛けてください。(図7)
- (6) 化粧パネルを天井の目地と合うように調整し、付属の固定用ネジ②を左右4か所に少しゆるく締め付けてください。(図7)
- (7) 次に中央2か所の固定用ネジ②と中央の固定用ネジ③を固定してください。(図7)

(図6)



(図7)



4 化粧パネルの据付け(つづき)

(8) 最後に左右4か所の固定用ネジ②を締め込んでください。

- この時室内機と化粧パネル、化粧パネルと天井面に隙間のないことを確認してください。

隙間があると風もれが生じ、露たれなどの原因になります。(図8)

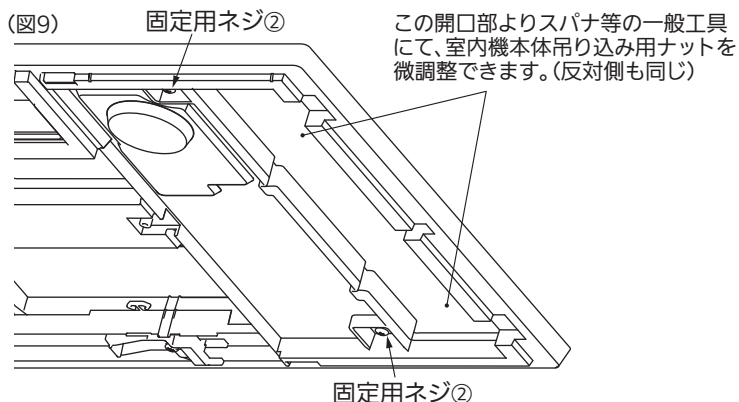
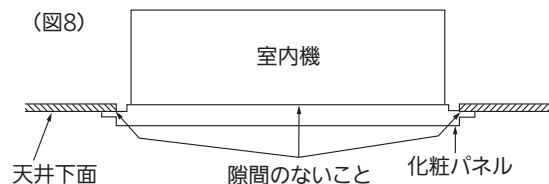
※固定用ネジ②、③は完全に締め込んでください。

(固定ネジ②締付トルク: 1.7~2.3N・m、固定ネジ③締付トルク: 1.4~1.7N・m)

- 天井との隙間が生じた場合

化粧パネルを取付けたまま、ユニット本体の据付け高さを微調整し、天井との隙間をなくしてください。(図9)

(9) ネジキャップを取付けてください。

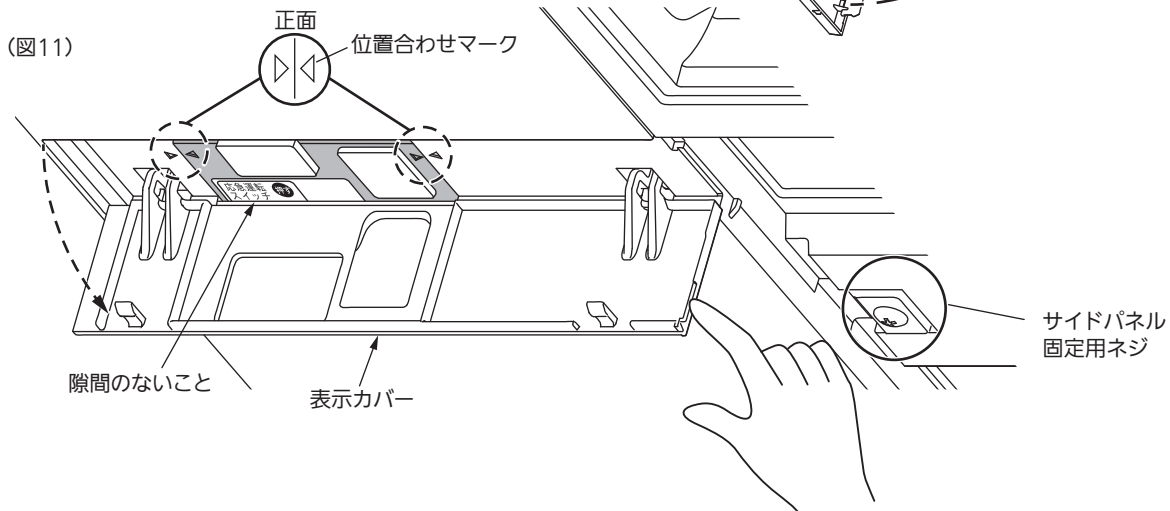
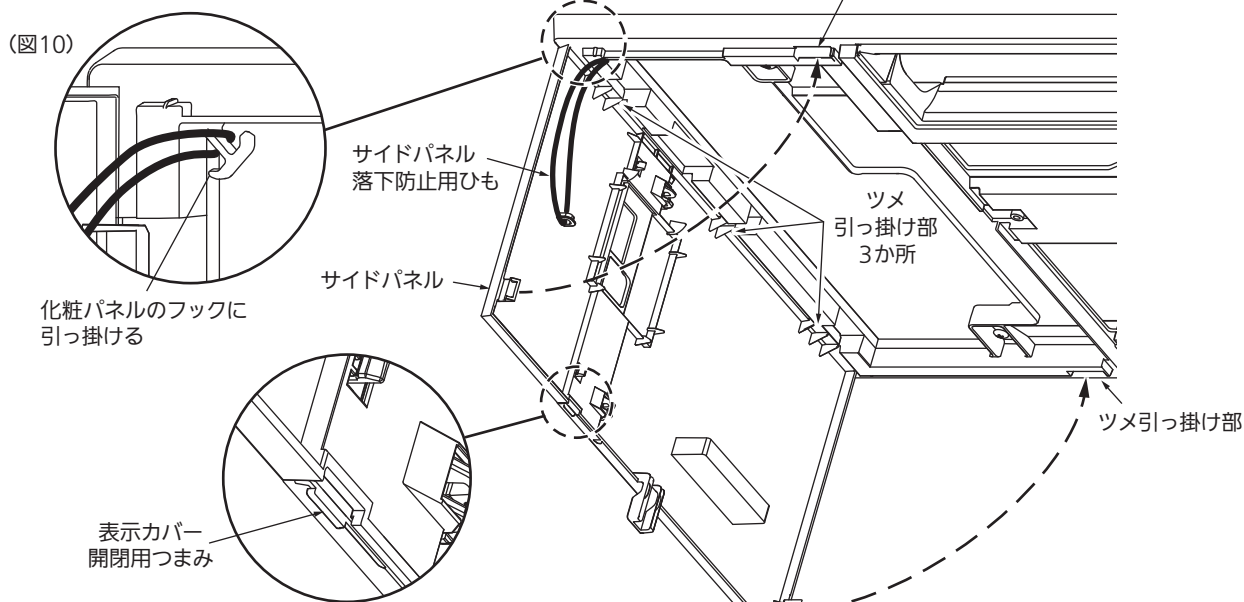


(10) 左右のサイドパネルの落下防止用ひもを化粧パネルに引っ掛けたあと、サイドパネルを取付けてください。(図10)

- サイドパネルのツメが確実に引っ掛かっていることを確認してください。(図10)
- 表示カバーを開けて、位置合わせマークが合っていることを確認してください。(図11)
- 応急運転スイッチとサイドパネルとの間に隙間がないことを確認してください。(図11)
- サイドパネルの外側に落下防止用ひもが出ていないことを確認してください。

(11) 左右のサイドパネル固定用ネジで固定してください。(図11)

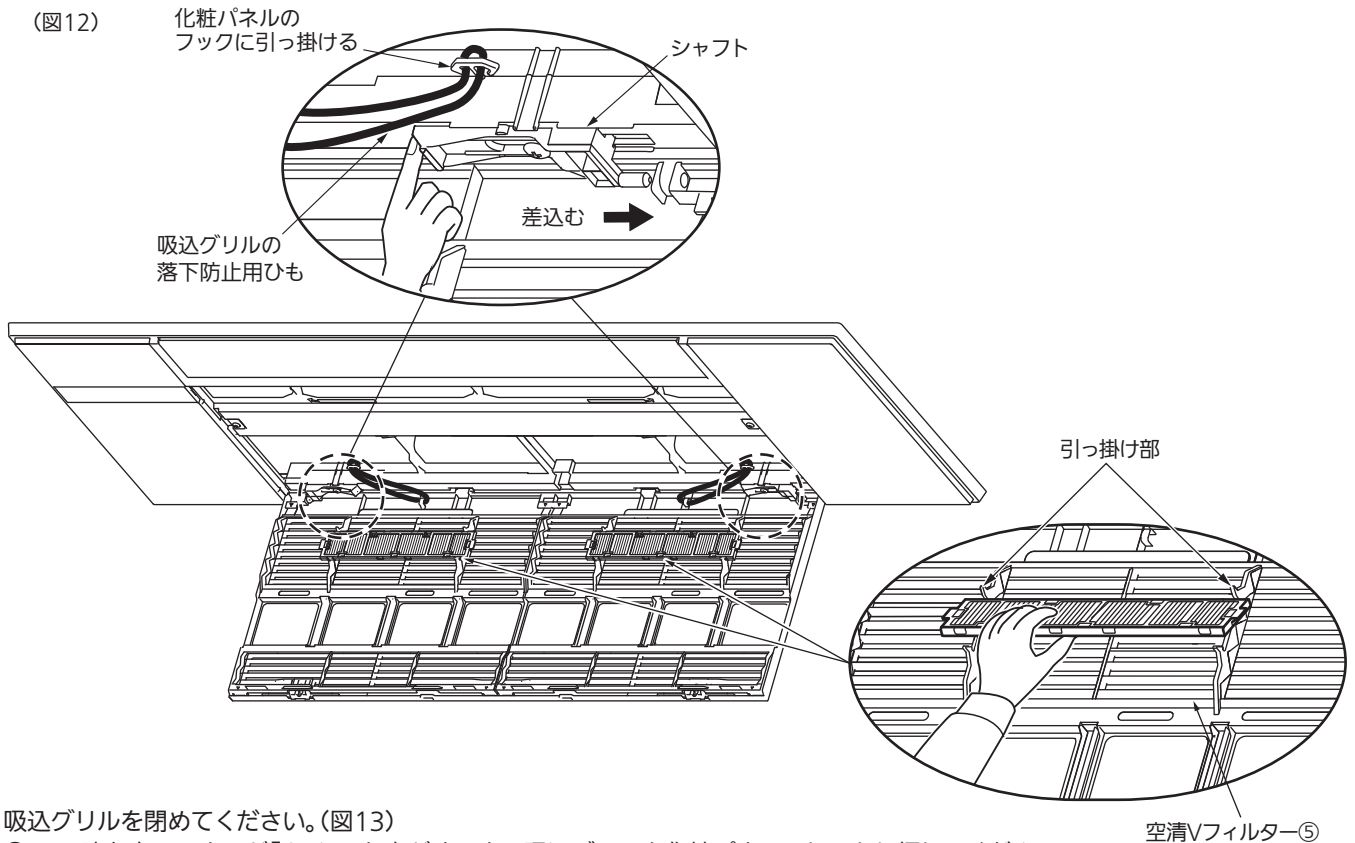
※締付トルク: 1.4~1.7N・m



4 化粧パネルの据付け(つづき)

(12) 吸込グリルにあるエアフィルターの引っ掛け部に空清Vフィルター⑤を取付けてください。(図12)

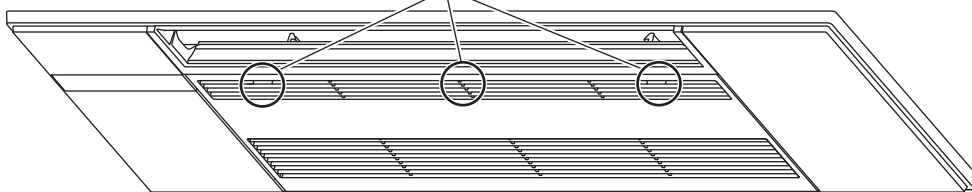
(13) 吸込グリルの落下防止用ひもを化粧パネルに引っ掛けたあと、シャフトを吸込グリルに差込んでください。



(14) 吸込グリルを閉めてください。(図13)

● この時左右のつまみが「カチッ」と音がするまで吸込グリルを化粧パネルにしっかり押してください。

(図13) 3か所押さえる



5 据付工事後の確認

- 日光の反射などによる紫外線や温度などの原因によってプラスチックは変色しますが、製品の機能には影響ありません。
- 板金切断面や加工部の表面に錆が発生することがありますが、そのままご使用されても問題ありません。

の中にV印をいれて確認してください。

確認後、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。

化粧パネルと室内機、化粧パネルと天井面に隙間がありませんか。

(隙間があると、風もれ・露たれなどの原因になります)

化粧パネルと上下風向フラップの色があっていますか。

ネジキャップが取付けられていますか。

左右のサイドパネルが確実に取付けられていますか。

応急運転スイッチが図11のように確実にハマっていますか。

サイドパネルの表示カバーが確実にハマっていますか。

エアフィルターがしっかり装着されていますか。

(しっかり装着されていないと、吸込グリルが閉まらなくなることがあります)

エアフィルターの清掃方法をお客さまにお伝えしましたか。

落下防止用ひも4か所はしっかり引っ掛けてありますか。

落下防止用ひも4か所が外側に出ていませんか。

据付後、長期間ご使用にならない場合は、養生をしてください。

お願い この後の据付作業などについては室内機の据付工事説明書に従い作業してください。